ご近所のゆるやかな見守りによって、おひとり暮

《なぜ見守りが必要なの？》

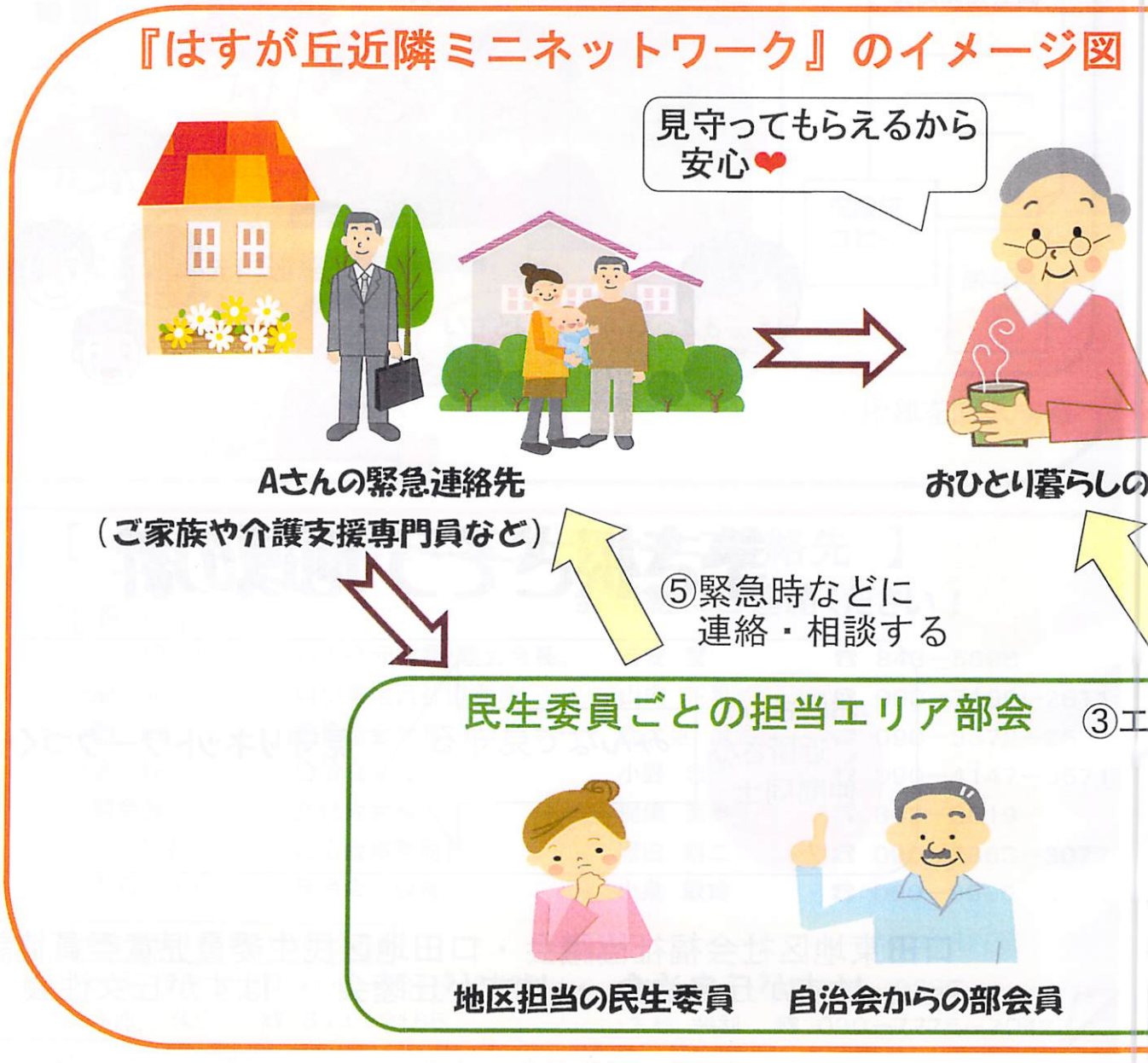
・年をとってきたら、いろいろなことが心配！
・倒れたときが不安！　　孤独死！
・助けてくれる身内が近くにいない！
・おれおれ詐欺・押し売り・押し買いが来たらどうしよう！

このような困りごとを、近所の絆を深めることで安心感につなげます。

《どうやって見守るの？》

はすが丘地区内で、“近隣ミニネットワーク”という仕組みをつくります。
これは、口田東地区社会福祉協議会の取り組みでもあります。
「新聞がたまってないかな？」「カーテンは開け閉めされているかな？」
「夜、電気はついたかな？」といった、ゆるやかな見守りです。

《対象となる人は誰？》

65歳以上のおひとり暮らしの方など、見守りが必要と思われる人です。

『はすが丘近隣ミニネットワーク』のイメージ図